



= 集計報告 =

人工心肺ならびに補助循環に関するインシデント・
アクシデントおよび安全に関するアンケート 2019

日本体外循環技術医学会 安全対策委員会

【 目的 】

本邦の医療機関において2017年と2018年の2年間に発生した人工心肺および補助循環に関連したインシデント

- ・アクシデントと安全に関する情報を収集し，その発生についての分析研究をおこない，人工心肺や補助循環に従事する関係者に報告をすることで安全対策の啓発や体外循環技術の進歩，しいては医療水準の向上および患者への安全性の向上を図ること

【アンケートについて】

過去にJaSECT安全対策委員会がおこなった

インシデント・アクシデントに関するアンケート

2010年 人工心肺（対象年：2008,2009）

2011年 補助循環（対象年：2009,2010）

2013年 人工心肺&補助循環（対象年：2011,2012）

2015年 人工心肺&補助循環（対象年：2013,2014）

2017年 人工心肺&補助循環（対象年：2015,2016）



継続調査として実施

2021年 人工心肺&補助循環（対象年：2017,2018）

【方法】

JaSECT会員が所属する684施設の医療機関の施設長と施設担当者に対しアンケートへの協力依頼文を郵送。

JaSECTの会員ホームページ（第二サイト内）にあるアンケート回答用フォームWord Pressで作成した入力用フォームをおき，webにて回答する方法とした。

また，アンケートの回答に関して病院情報を提出して戴くことから各施設での稟議を受けることとした。

期間：2021年6月1日～ 2021年7月15日（8月10日まで延長）

対象施設等に対する解釈について

- インシデントの経験の有無（円グラフ）

N：該当設問に回答するべき施設数

円グラフデータ：上記のうち回答があった施設のための施設数（割合）

- インシデントの内容や対応等（棒グラフ）

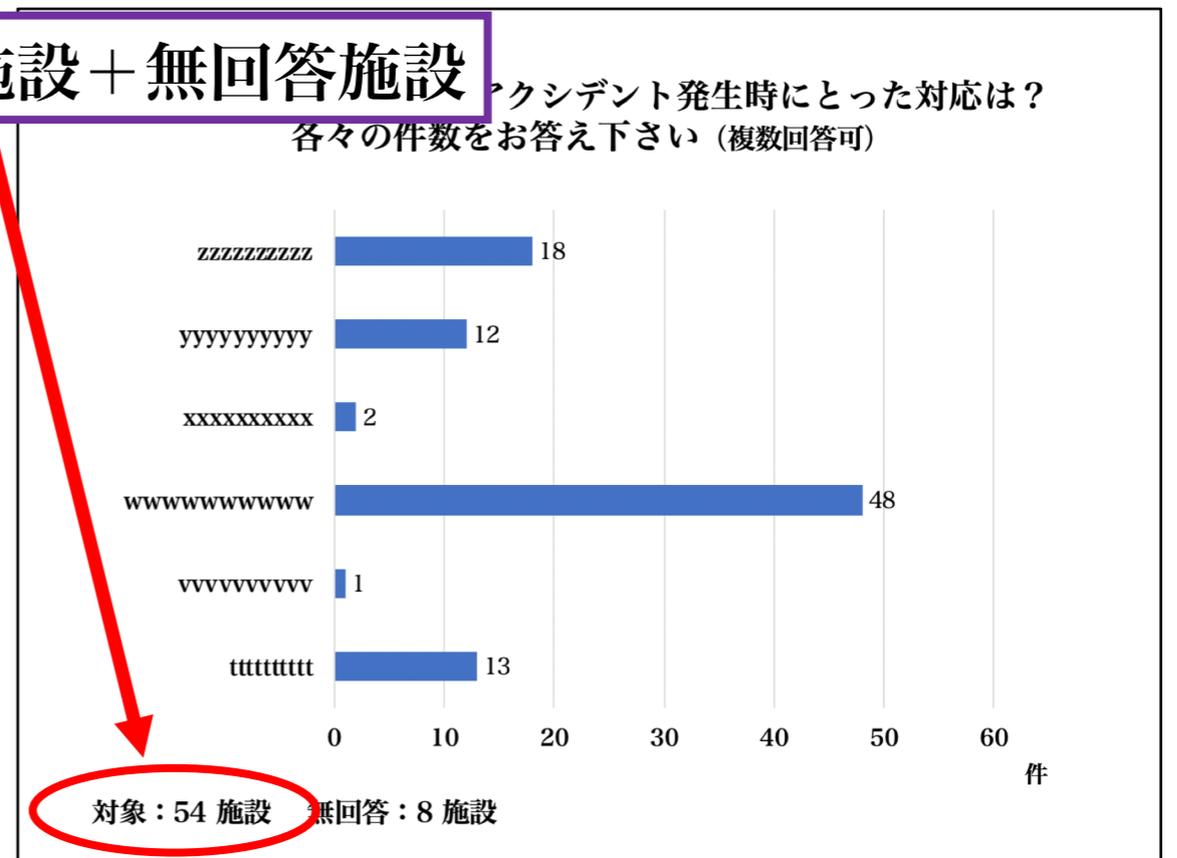
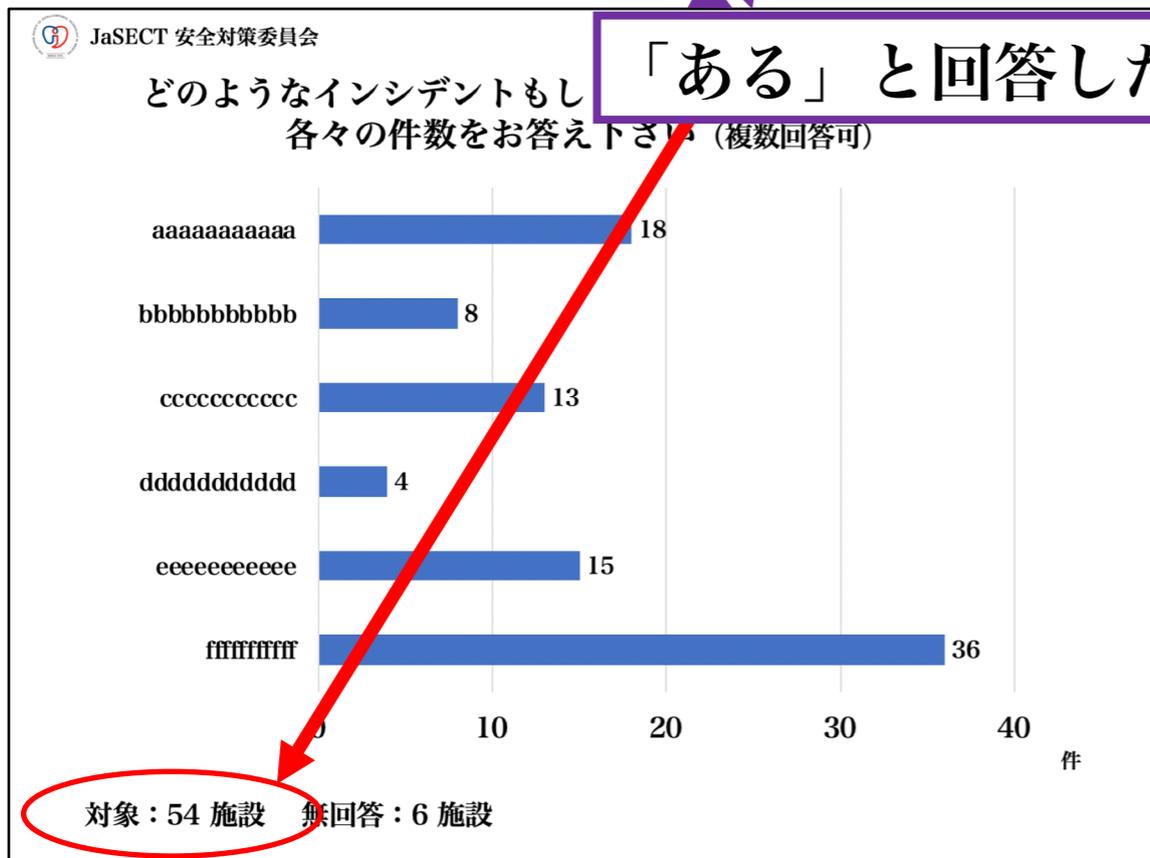
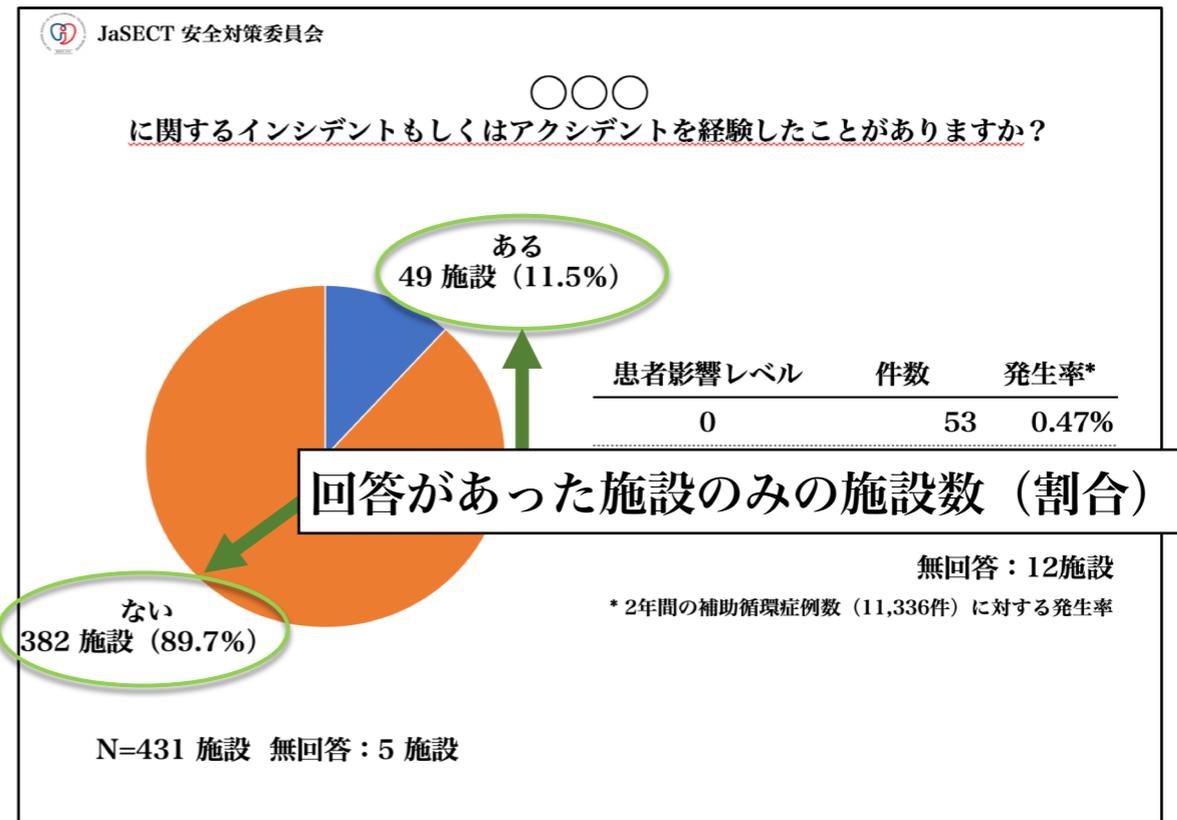
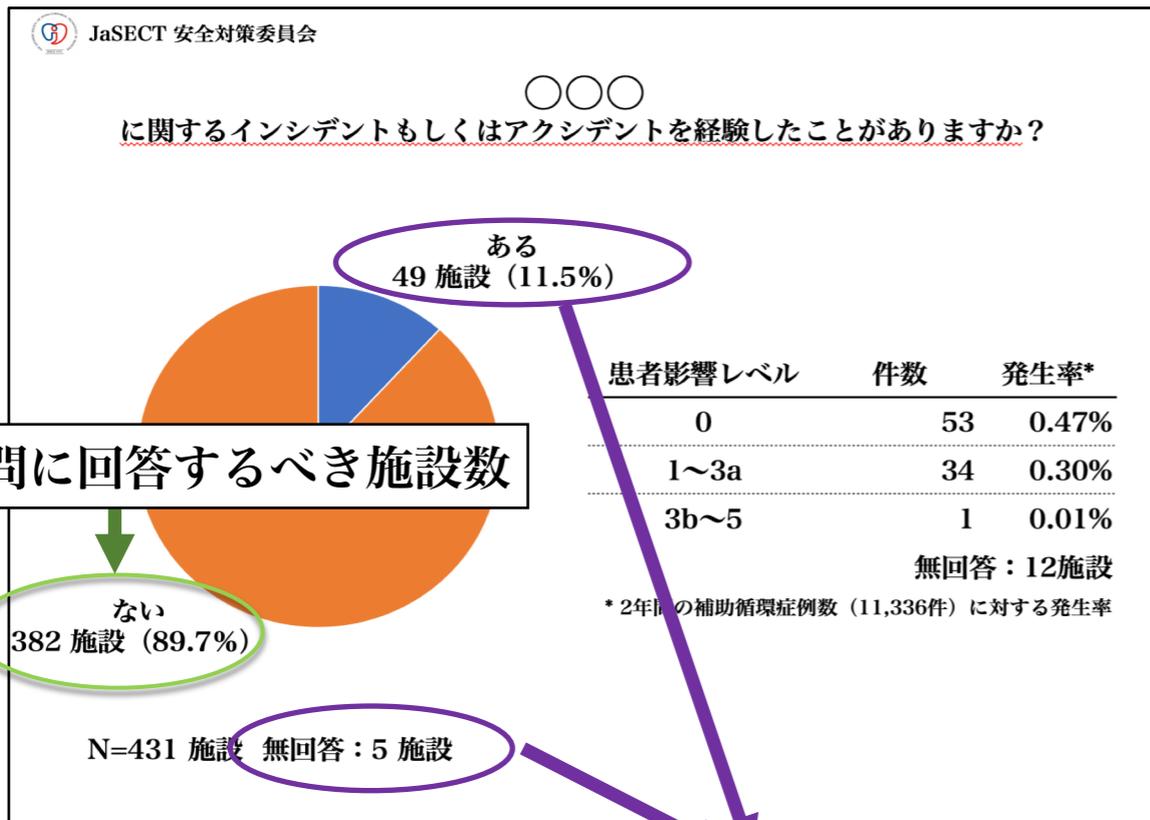
対象：インシデントの経験の有無（円グラフ）で「ある」と回答した施設ならびに無回答であった施設とした。→ インシデントの経験が「ない」と明確に回答した施設を除いた施設を対象とした。

<理由について>

インシデントの有無（円グラフ）で「ある」と回答したにもかかわらず以下の質問に回答がない施設，その逆で経験の有無で回答が無かったにもかかわらず以下の質問で何らかの回答があった施設が多数存在したため。

* 前の質問での無回答施設とその後の質問での無回答施設が数字が同じであっても必ずしも同じ施設ではない。

対象施設等に対する解釈について (例)





= 集計報告 =
アンケート全体

【対象】

JaSECT会員が所属している医療機関：684施設

【結果】

アンケート回収：448施設／684施設（65.5 %）



稟議で回答することが認められなかった施設：15施設

除外

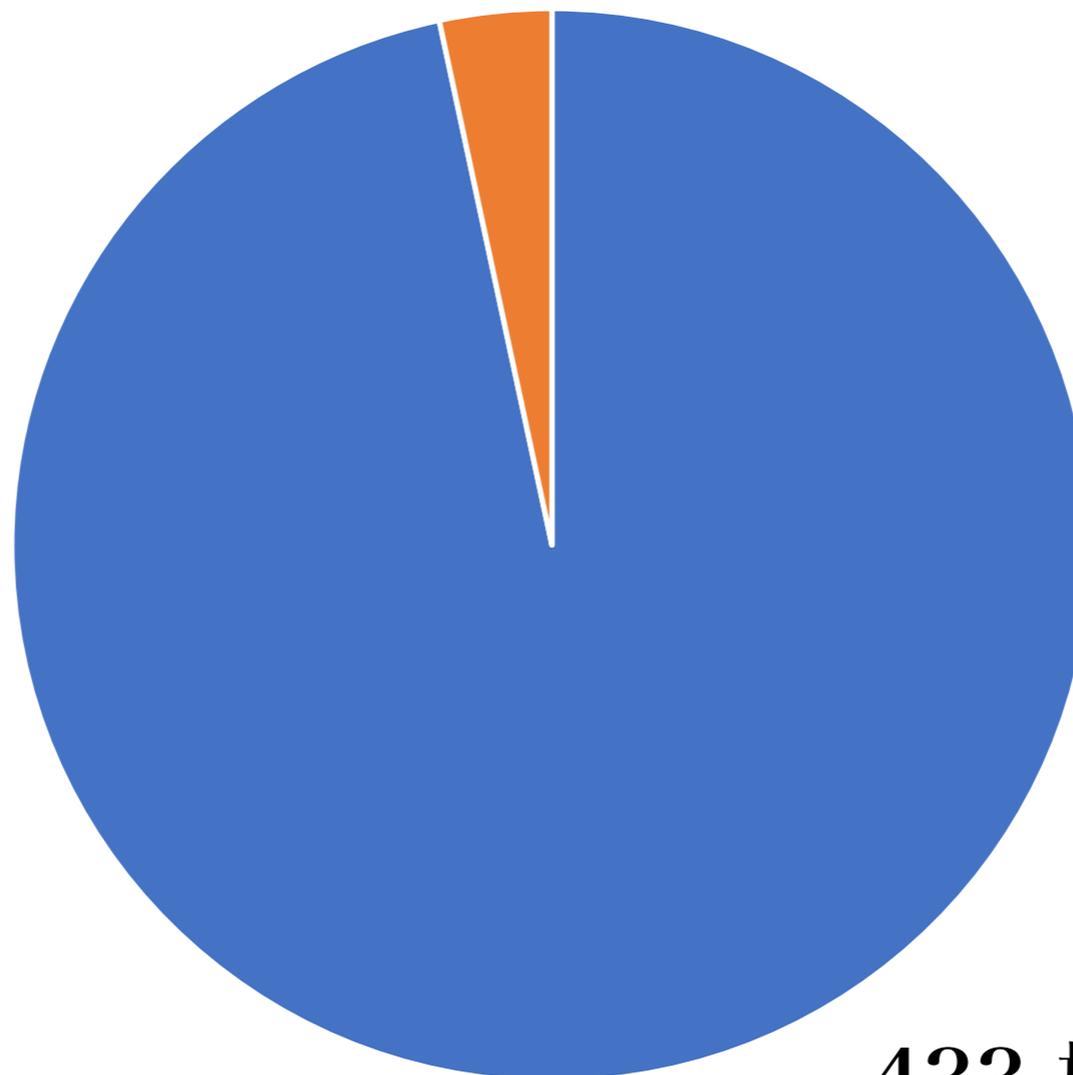


有効回答数：433施設（63.3 %）

このアンケートに回答することに対して、 貴施設から「承認」されましたか？

N=448施設

いいえ
15 施設 (3.3%)

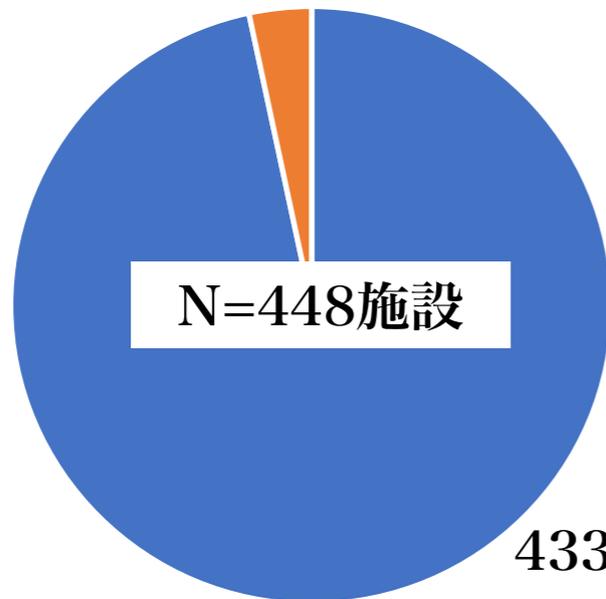


はい
433 施設 (96.7%)

このアンケートに回答することに対して、 貴施設から「承認」されましたか？

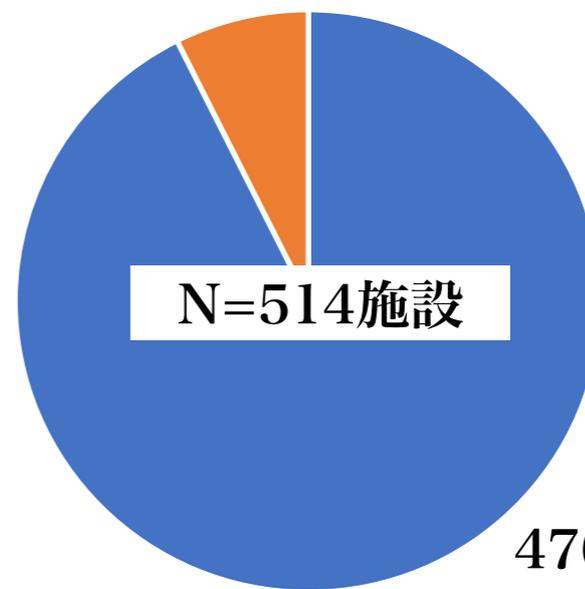
2019

いいえ
15 施設 (3.3%)



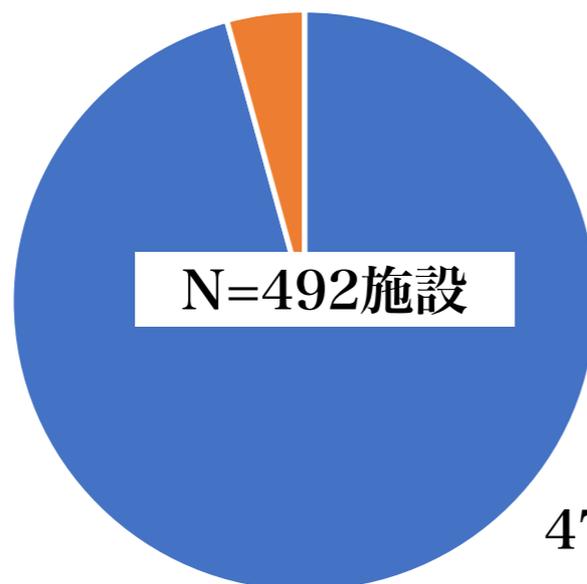
2017

いいえ
38 施設 (7.4%)



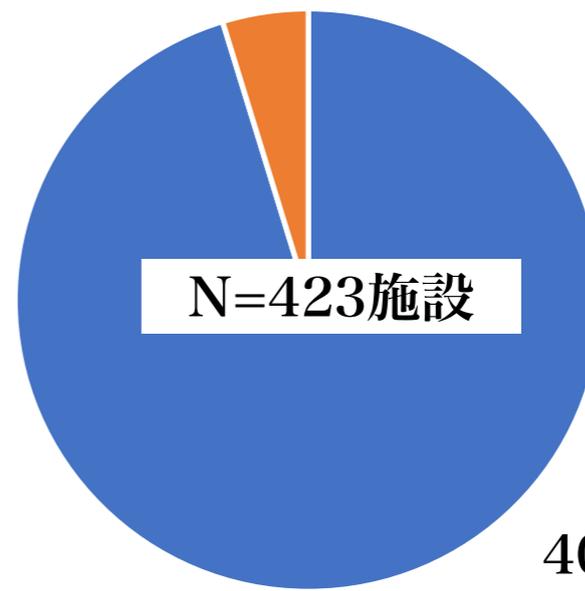
2015

いいえ
21 施設 (4.3%)



2013

いいえ
20 施設 (4.7%)



過去のアンケートとの比較

人工心肺，補助循環に関するアンケート2013

対象：JaSECT会員所属施設で人工心肺，補助循環が施行されている医療機関

対象	552施設	回収	423施設	回収率	76.6%
----	-------	----	-------	-----	-------

人工心肺，補助循環に関するアンケート2015

対象：JaSECT会員が所属する医療機関

対象	637施設	回収	492施設	回収率	77.2%
----	-------	----	-------	-----	-------

人工心肺，補助循環に関するアンケート2017

対象：JaSECT会員が所属する医療機関

対象	647施設	回収	514施設	回収率	79.4%
----	-------	----	-------	-----	-------

人工心肺，補助循環に関するアンケート2019

対象：JaSECT会員が所属する医療機関

対象	684施設	回収	448施設	回収率	65.5%
----	-------	----	-------	-----	-------

患者影響レベルについて

今回、各々のインシデント・アクシデントに対して、患者影響レベル別の件数に関する質問も加えた。

しかし、患者影響レベルの区分に関しては、各々の施設、組織、団体等々により若干の差異が見られる。

このため、今回のアンケートでは独立行政法人 国立病院機構等で用いられている区分を参考にした。